

JIMNY

ジムニー



 SUZUKI

Nobody But Jimny

たか

Jimny



HISTORY OF JIMNY

1970 1980 1990 2000 2010 2020



1970年に日本で誕生したジムニーは、アジア・ヨーロッパを中心に活躍の場を広げ、1975年にはスズキ初の海外生産車になりました。プロユースのみならず、趣味やファッションまで、あらゆるニーズに応える実力と魅力によって、消防車両や消防仕様といった特別な仕様をもつ車まで誕生しています。シリーズ世界累計販売台数350万台を越え、初代から半世紀以上に渡り、世界的に見ても類のない小さな本格四輪駆動車として、ジムニーシリーズは世界中で愛され続けています。



伝統のラダーフレームや3リンクリジッドアクスル式サスペンション、パートタイム4WD。
連綿と受け継いできたジムニーのDNAに最新技術を融合させ、
本格4WDとしての走行性能にさらに磨きをかけました。



受け継いだDNA、 進化したメカニズム。



ラダーフレーム



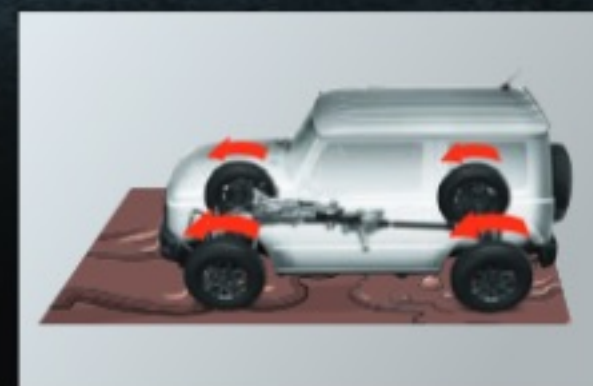
FRレイアウト



機械式副変速機



パートタイム4WD



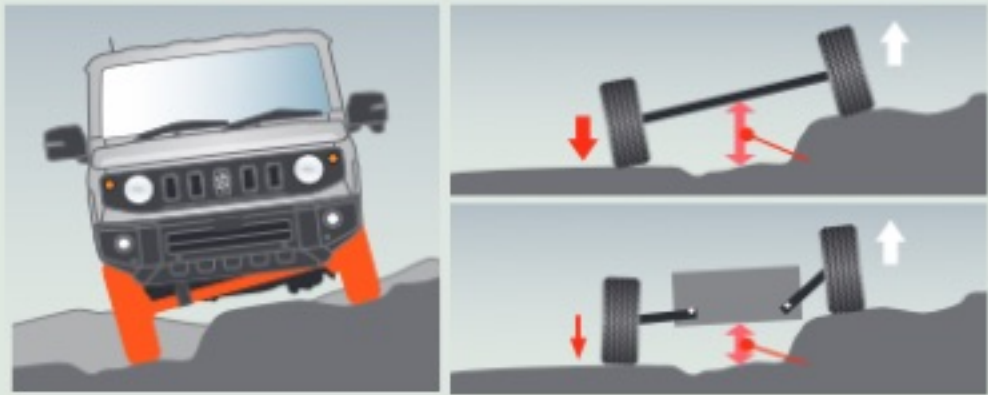
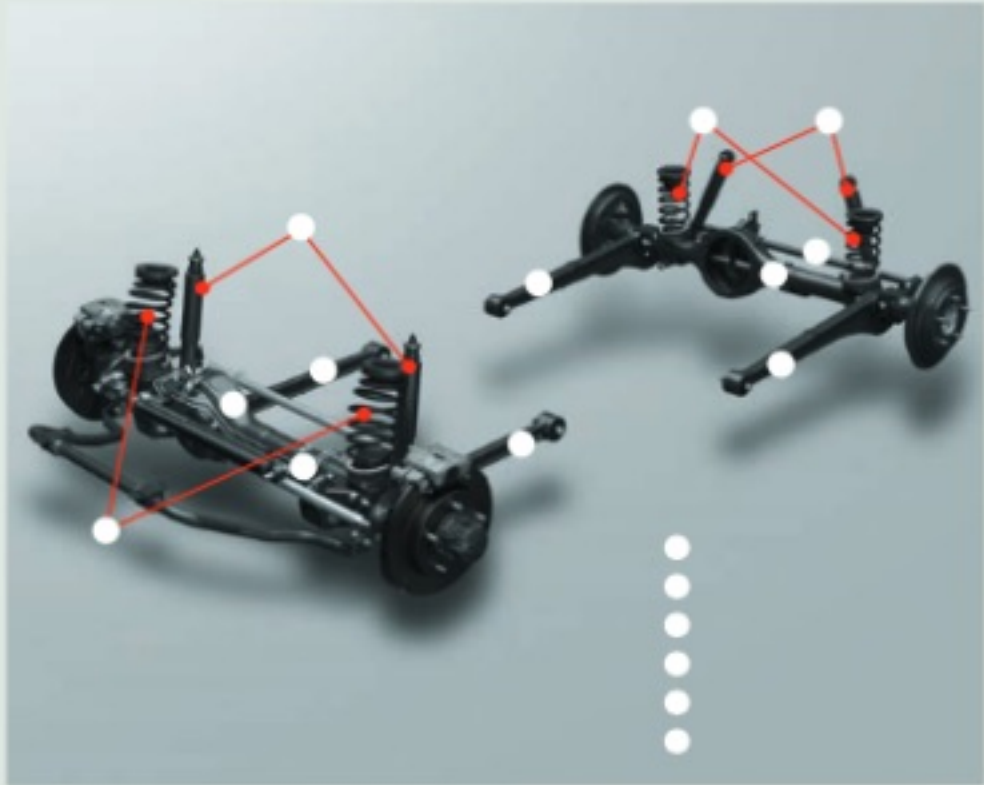
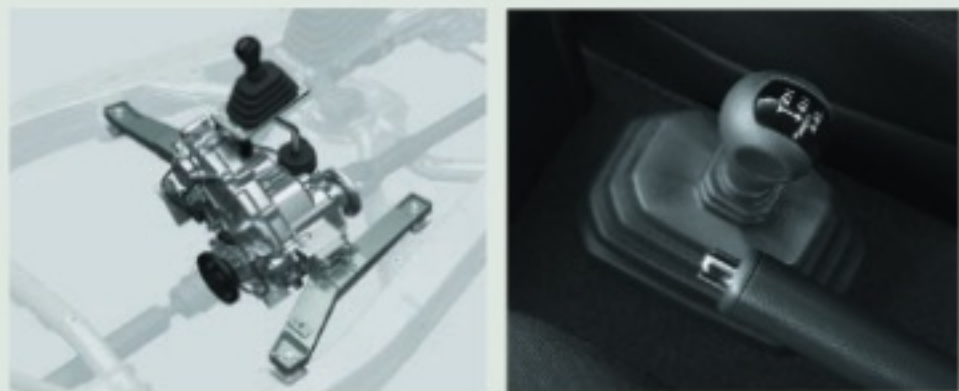
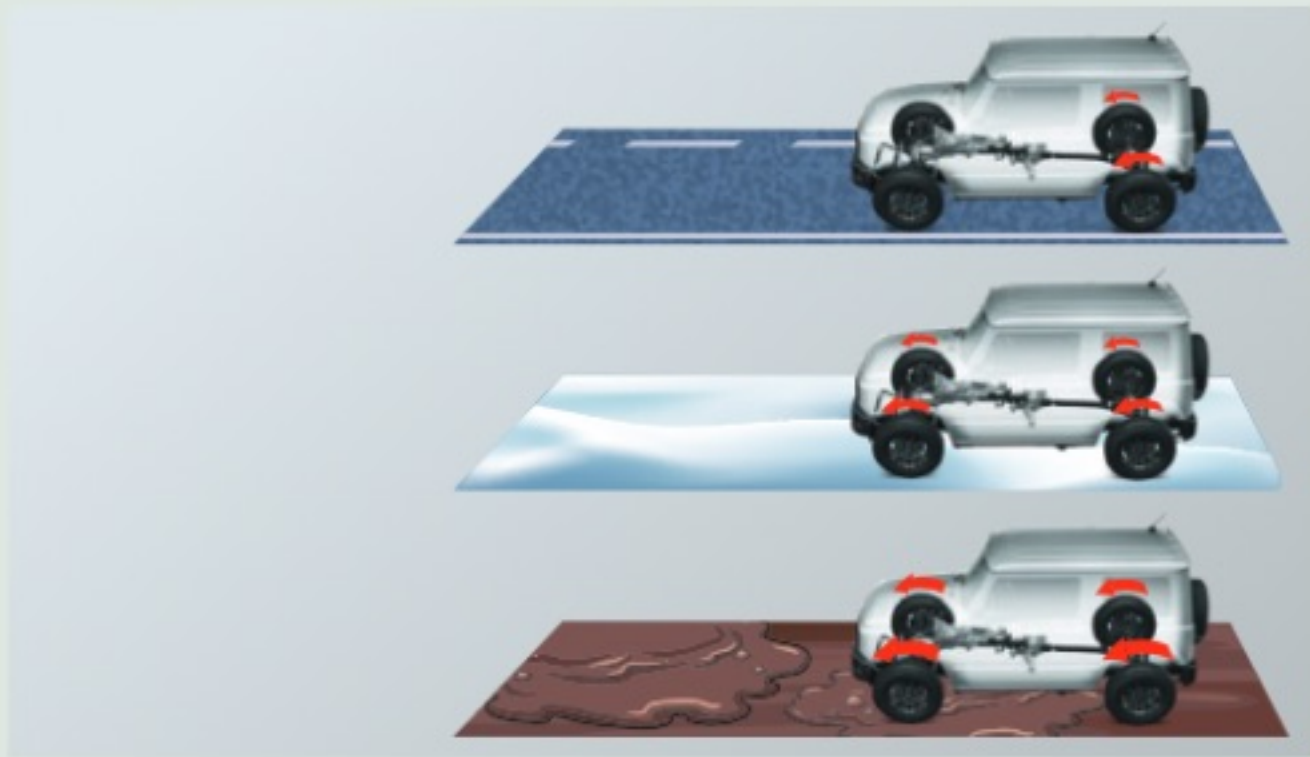
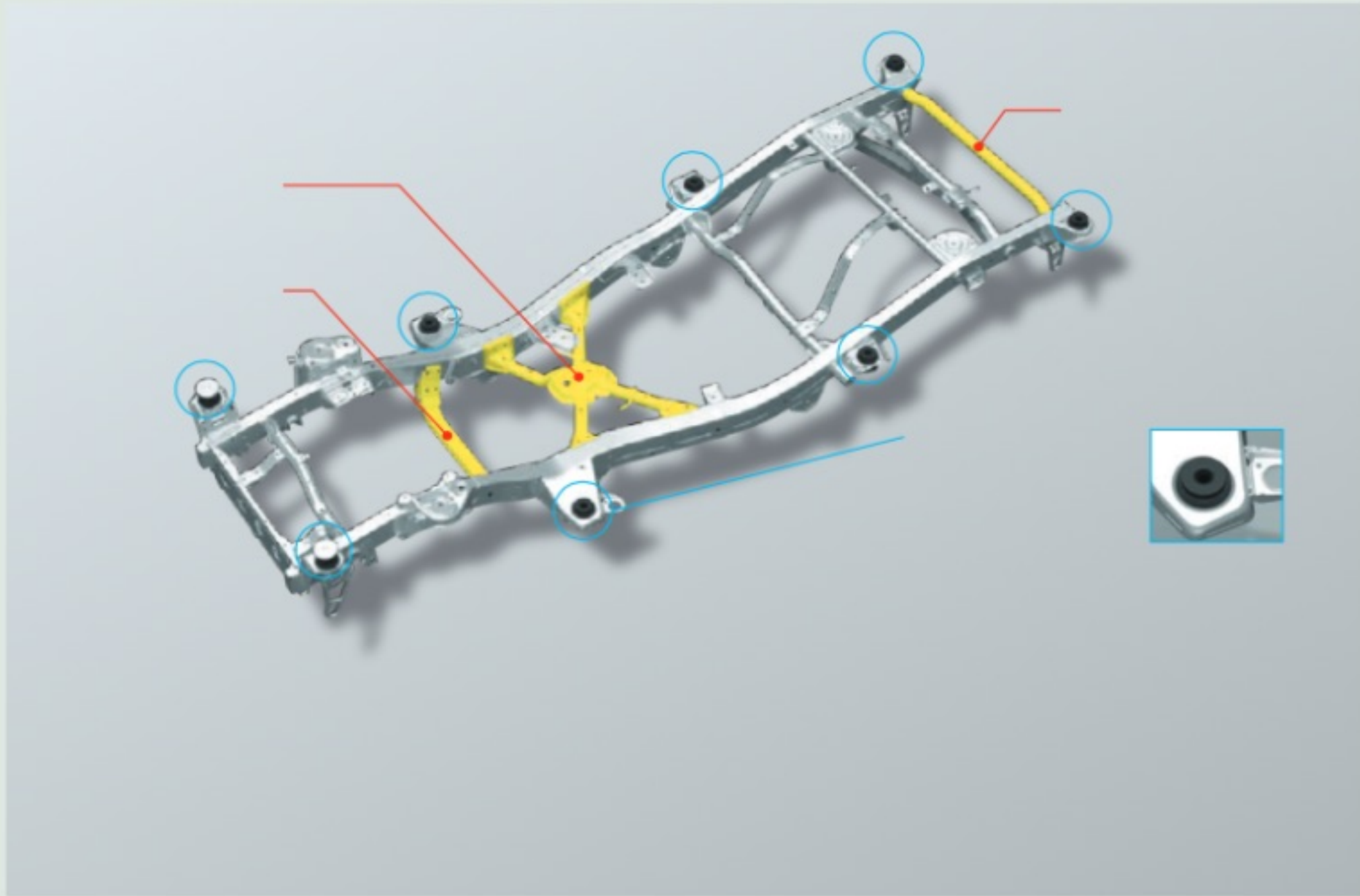
3リンクリジッドアックスル式
サスペンション

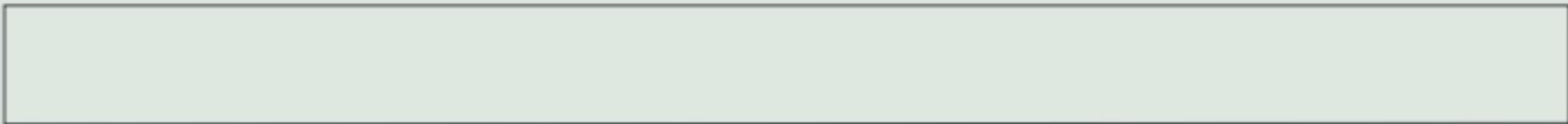


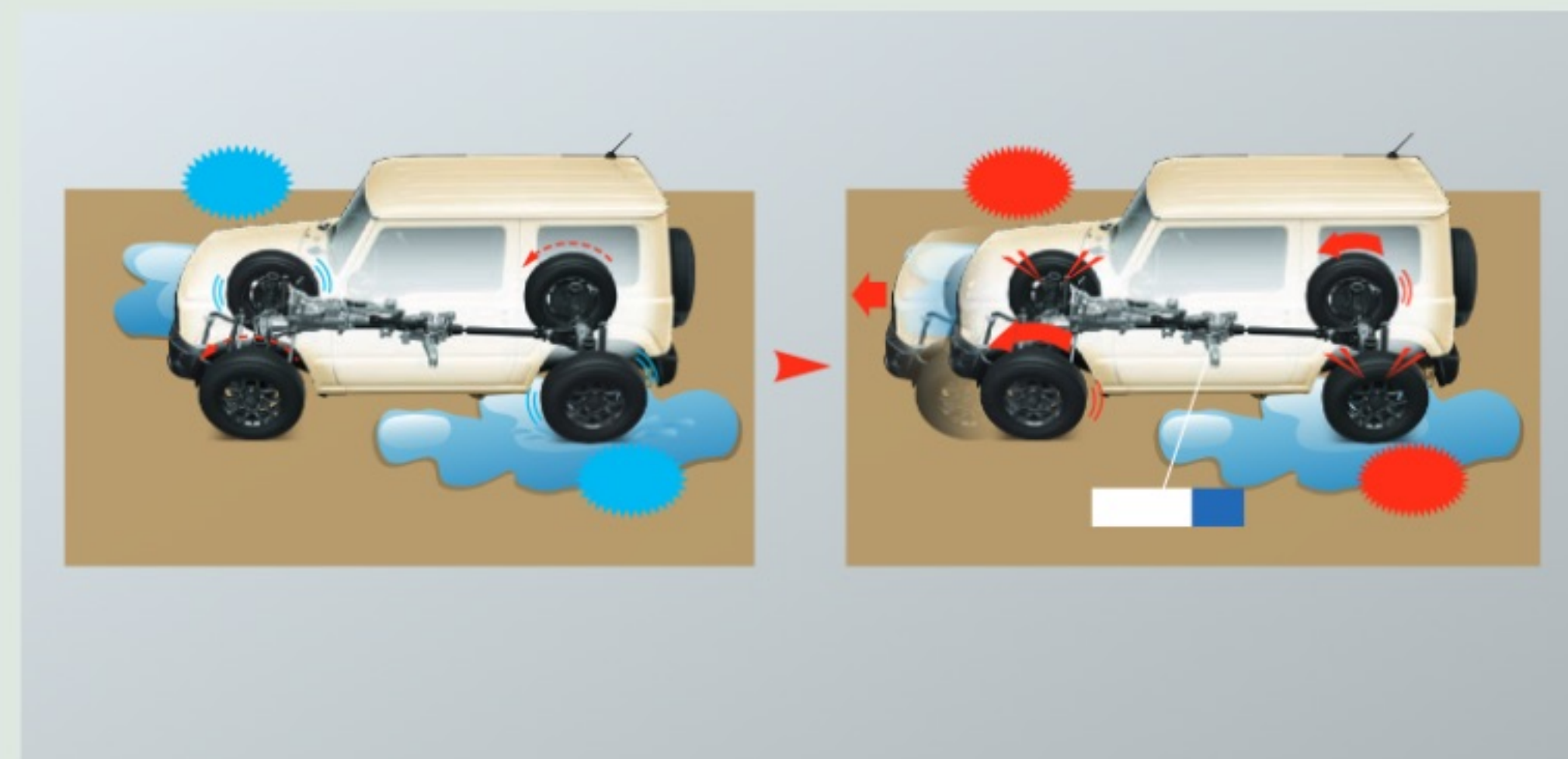
R06A型ターボエンジン



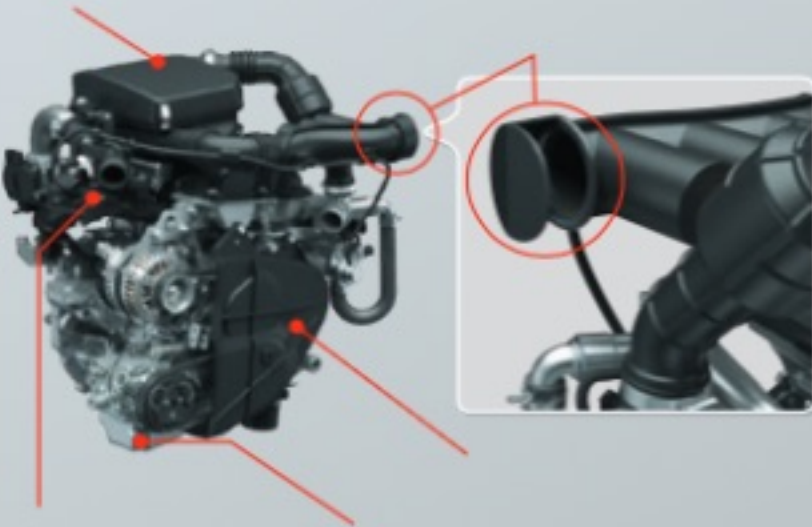
BASIC STRUCTURE







ENGINE



型式	
種類	
総排気量 (L)	
圧縮比	
最高出力 (kW/rpm) ネット	
最大トルク (N・m/rpm) ネット	
ボア (mm)	
ストローク (mm)	
ストローク/ボア	
VVT	
エンジンオイル粘度	

5MT
16.6^{WLTC}km/L

4AT
14.3^{WLTC}km/L

IDLINGSTOP



›

›

›

›

›

›



›

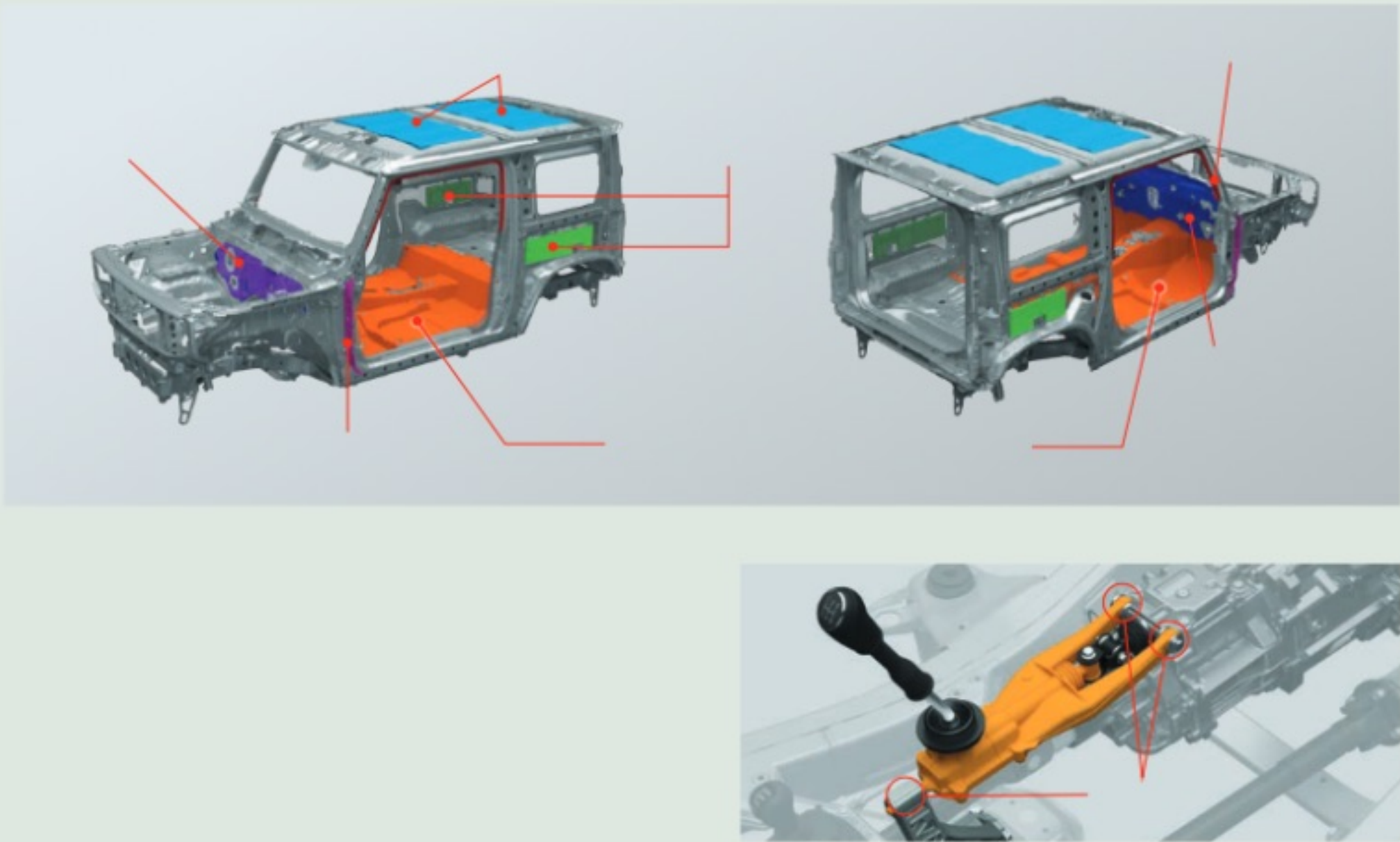
›

›

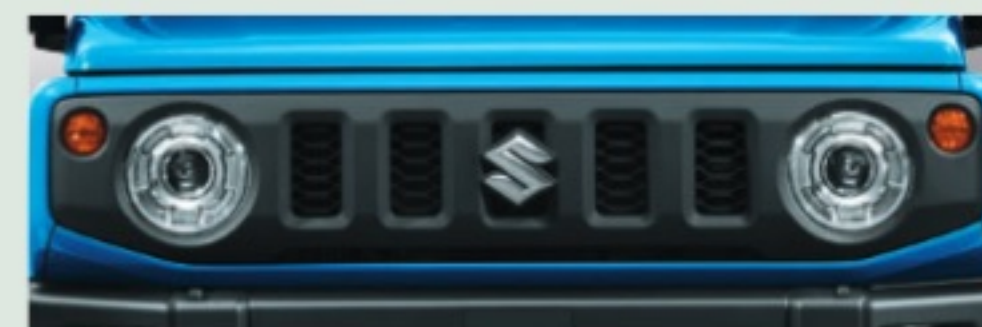
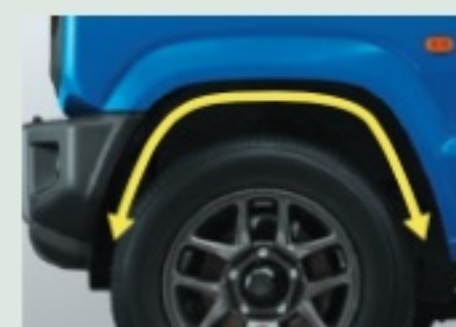
›

›

›



EXTERIOR







UTILITY



警告





スズキの安全技術、それは、乗る人の毎日を想い、小さなクルマで大きな安心を届ける技術。
 前方・後方の視界をしっかりと確保するための大きな窓や視認性の高いディスプレイ、操作しやすいスイッチ類など、誰もが安心して乗れる運転のしやすさを考えた基本安全。
 衝突吸収ボディをはじめ、万一の衝突被害を軽減する衝突安全。
 積み重ねてきた安全技術の数々が、いつも、毎日の安心につながっていること。
 人とクルマの楽しい毎日を支え、事故のない未来に向けて走り続けます。

スズキ セーフティ サポート

SUZUKI Safety Support

スズキの予防安全技術



*ESPはMercedes-Benz Group AGの登録商標です。
 *ESP=Electronic Stability Program
 *制動性能には限界があります。機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心がけてください。



右左折時の横断歩行者や交通状況を把握しやすいピラーやドアミラー位置、ピラー断面とピラートリム形状の最適化などにより、視認性を向上させています。



さまざまな体格の方が快適に運転できるよう配慮したシートと、操作性を考慮したステアリングホイール、ペダル、シフトレバーは、楽な運転姿勢と適切な操作性の確保により疲労を軽減します。



視認性の高いメーターやディスプレイと、視認性や手の届きやすさ（押す、つまむ、握る）・操作方向・操作頻度などを考慮したスイッチ類の配置は、安心して運転に集中できる環境を提供します。

*メーターパネル、バックカメラ付ディスプレイオーディオは機能説明のために点灯させたものです。実際の走行状態を示すものではありません。
 *画面はハメコミ合成です。



衝突時の衝撃を効率よく吸収・分散するボディ構造を採用。



万一の接触時に乗員の頭部へのダメージを軽減するために、ピラーの内側などに衝撃軽減構造を採用。



衝突時にベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナー機構や、胸部への衝撃を緩和するフォースリミッター機構を装備。



後方から低速で追突された際に、頸部への衝撃を緩和します。



万一の衝突時、ブレーキペダルがドライバー側に飛び出すのを抑えます。



フロントボディ周辺に衝撃吸収構造を採用。万一の衝突時に、歩行者へのダメージ軽減を図ります。



運転席・助手席SRSエアバッグ、フロントシートSRSサイドエアバッグ、SRSカーテンエアバッグを標準装備。



i-Size/ISOFIX[®]3チャイルドシートを確実に簡単に取り付けできます。



SUZUKI
Safety Support
 スズキの予防安全技術



STREET

NIGHT



衝突被害軽減ブレーキ機能作動時は強いブレーキがかかりますので、走行中に全ての乗員が適切にシートベルトを着用していることを確認してください。
 衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、必ずブレーキペダルを踏んでください。

- システムが衝突のおそれがあると判断すると、音やメーターなどの表示によってドライバーに警告。
- ブレーキペダルを踏むと、ブレーキ踏力をアシスト。
- 衝突の可能性が高まると、自動で強いブレーキをかけ、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

先行車が発進、または青信号に切り替わった際に 停車し続けた場合、ブザー音とメーター内の表示 でお知らせします。

〈作動条件〉シフトがP・R以外の位置でブレーキ操作をして停車中、先行車が発進してもドライバーが気づかずに停止し続けた場合や、赤信号から青信号に切り替わってもドライバーが気づかずに停車し続けた場合。

走行中に標識を認識すると、メーターにマークを表示してドライバーにお知らせ。標識によってはブザー音でお知らせします。

〈作動条件〉走行中に車速カメラが最高速度、はみ出し通行禁止、一時停止、車両進入禁止、転回禁止、補助標識「終わり」の標識、赤信号を認識した場合。

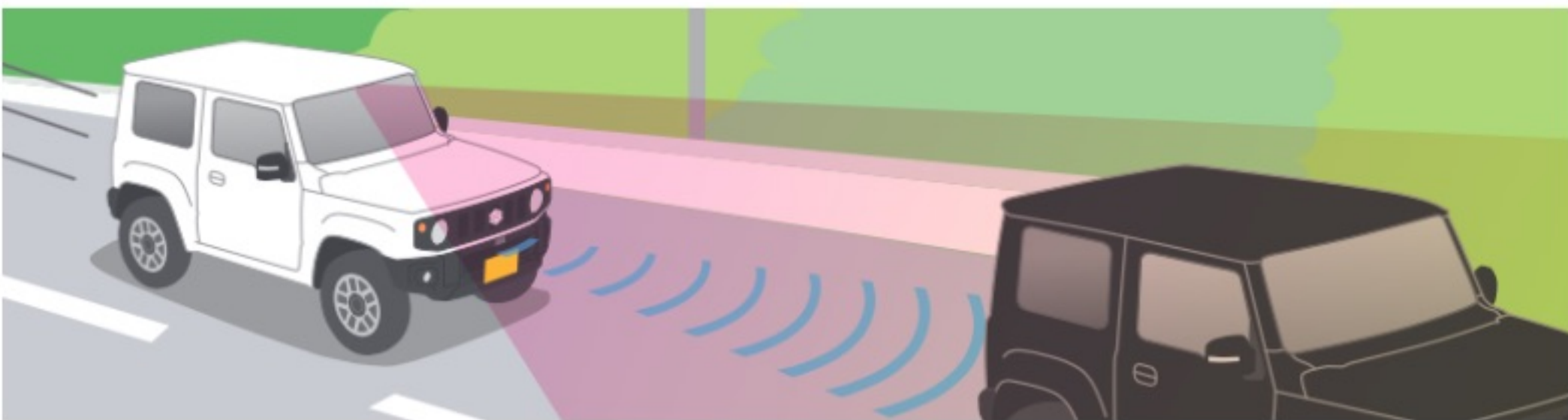
ヘッドランプのハイビーム/ロービームを自動で切り替えます。前方に対向車や先行車がいる場合、または街路灯の多い場所や明るい場所ではロービームに、対向車や先行車がいなくなると自動でハイビームに戻ります。

〈作動条件〉約30km/h以上で走行中、スイッチレバーのつまみを「AUTO」の位置にし、自動でヘッドライトが点灯しているとき。

SUZUKI
Safety Support
スズキの予防安全技術



HIGHWAY



高速道路や自動車専用道路を走行中、ステアリングの運転支援スイッチを操作すると、単眼カメラとミリ波レーダーで測定した先行車に合わせ、設定した車間距離を適切に保ちながら加速・減速をサポート。[全車速追従機能付]の場合は停止まで追従します。

●道路状況および天候状況等によっては、ご使用にできない場合があります。
また、ACCの制御には限界があります。装置を過信せず、常に安全運転に努めてください。

<作動条件> ●アダプティブクルーズコントロール (ACC) : 先行車の有無に関わらず約30km/h以上で走行中にシステムをONにした場合。 ●アダプティブクルーズコントロール (ACC) [全車速追従機能付] : 先行車の有無に関わらず、約1km/h以上でシステムをONにした場合。

走行中は、左右の区画線や走路を検知し進路を予測。車線逸脱の可能性が高いとシステムが判断すると、ステアリングに力を加えることでドライバーに操作を促し、車両を車線の内側に戻すよう支援。

<作動条件> 機能をONの状態です約50km/h (車線の周囲に自動二輪車や歩行者を検知した場合は約40km/h) 以上で走行中、車線の左右区画線や道路端を検知し、進路を予測。システムが車線を逸脱すると判断した場合。

走行中は左右の区画線や走路を検知し、進路を予測。車線を逸脱するとシステムが判断した場合、メーター内の表示および、ハンドルの振動またはブザー音で警報。

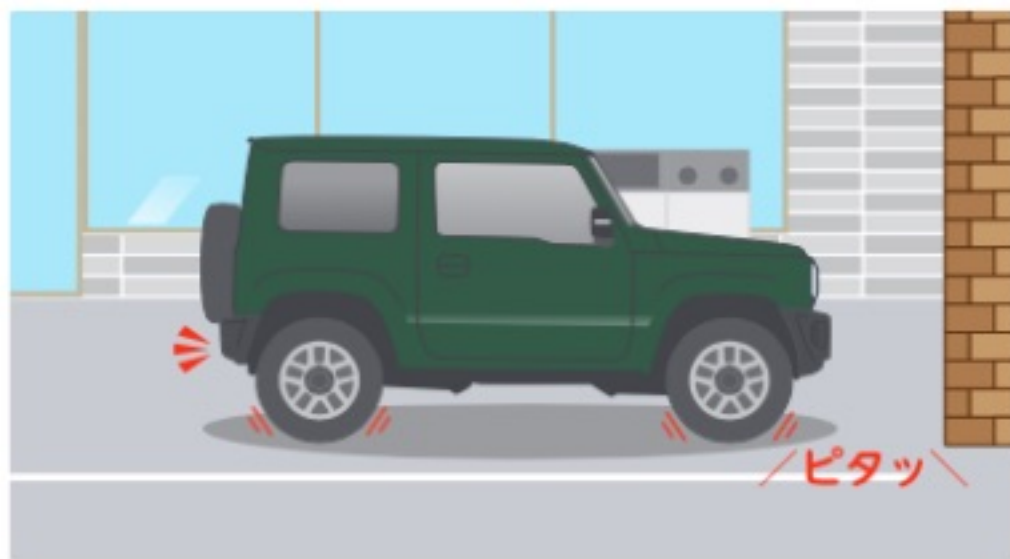
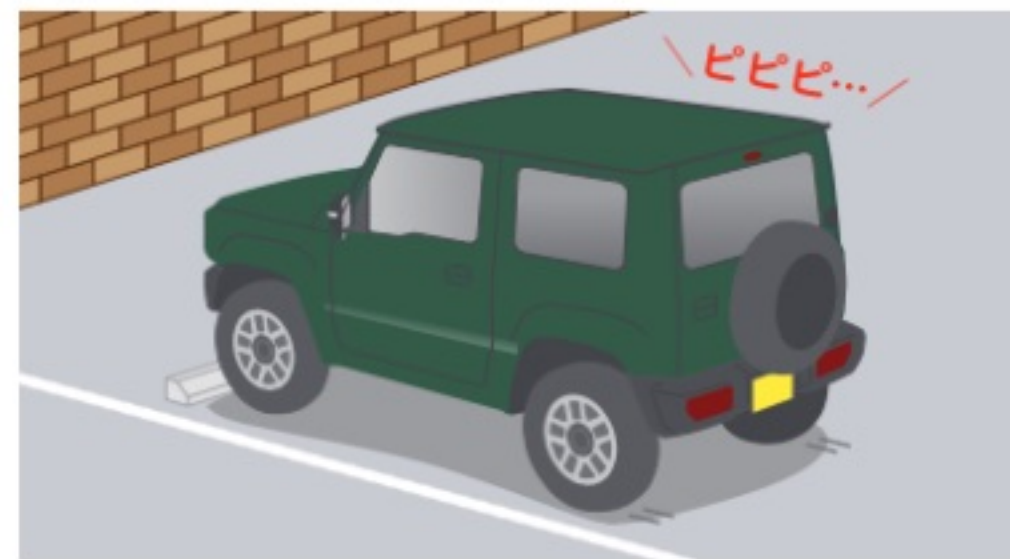
長時間の走行中、左右の区画線を検知し、自車の走行パターンを計測。「ふらつき」とシステムが判断した場合、ブザー音とメーター内の表示で警報。

<作動条件> ●車線逸脱警報機能: 約50km/h以上で走行中、車線の左右区画線を検知し、進路を予測。システムが車線を逸脱すると判断した場合。 ●ふらつき警報機能: 約50km/h以上で走行中、車線の左右区画線や道路端を検知し、自車の走行パターンを計測。システムが「ふらつき」と判断した場合。

SUZUKI
Safety Support
スズキの予防安全技術



PARKING



システムが進行方向の障害物を検知。停車または徐行中で作動。アクセルペダルを強く踏み込むと、エンジン出力を自動的に抑制します。作動中はブザー音を鳴らし、メーター内の表示灯を点滅させてエンジン出力の抑制をお知らせします。

フロントとリアバンパーに内蔵した各4つの超音波センサーで、前方・後方の障害物との距離を測り、4段階のブザー音とメーター表示で障害物への接近をお知らせする「パーキングセンサー」を搭載し、さらに、前方・後方の障害物との衝突の危険性が高まると衝突被害軽減ブレーキが作動し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

衝突被害軽減ブレーキ機能による車両停車後は、必ずブレーキペダルを踏んでください。

SUZUKI
connect





XC

DOHC VVT
4WD 5MT / 4AT



XL

DOHC VVT
4WD 5MT / 4AT



XG

DOHC VVT
4WD 5MT / 4AT



SUZUKI
connect

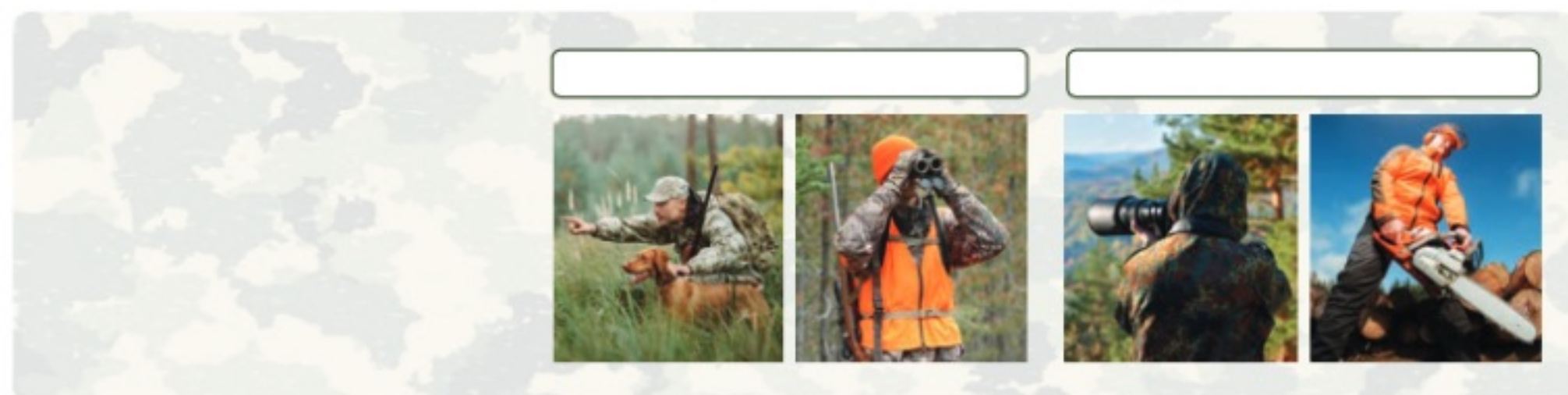


COLOR CONCEPT

KINETIC YELLOW



JUNGLE GREEN



BODY COLOR

2TONE COLOR



BLACK TOP 2TONE



MONOTONE COLOR



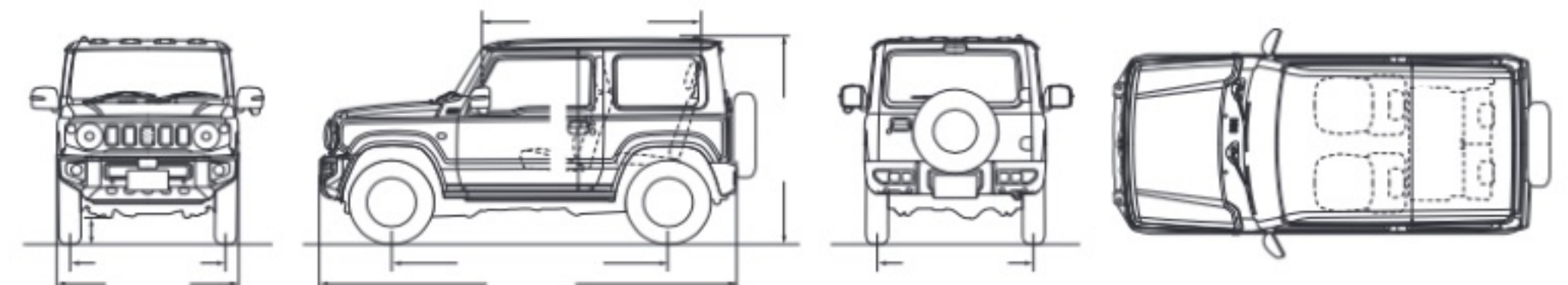
	Model					
	Model	Model	Model	Model	Model	Model
						
						
						
						
						



EQUIPMENT

[illegible]

SPECIFICATIONS



[illegible]

●法令で定められた点検整備(日常点検・定期点検)およびスズキが指定している点検整備は必ず行ないましょう。

- 交通法規を守り安全運転を心がけましょう。
- シートベルトは、同乗者も必ず着用しましょう。
- 無理、無謀な運転はやめましょう。
- 相手の立場を思いやる運転を心がけましょう。

〈一般保証〉新車登録日から3年間保証（その期間内でも走行距離は60,000kmまで）。
 〈特定保証〉スズキが特に指定した部品については新車登録日から5年間保証（その期間内でも走行距離は100,000kmまで）。このほか保証期間（走行距離）の異なるボディー錆保証、1年間保証等があります。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスズキ販売店、または下記お客様相談室まで。

※弊社お客様相談室におけるお客様の個人情報の取り扱い
については、スズキ株式会社ホームページにて掲載して
いますのでご覧ください。(https://www.suzuki.co.jp)

カタログ品番：

軽四輪自動車は保管場所が必要です。